

# チューリップ 四季だより



2017  
Vol. 75

写真上段：台湾でチューリップを開花

写真中段：台湾で砺波産チューリップ切花を使ったイベント実施

写真下段：平成28年度台湾からの来館者1万人

# 砺波のチューリップ 台湾で開花！

これまで栽培が困難といわれていた台湾でチューリップの栽培を試み、富山県産球根の輸出に繋げようというプロジェクトが砺波市と富山県花卉球根農業協同組合が協力して始まりました。



▲開花を祝う子供たちと記念セレモニー

チューリップは台湾のよ  
うな温暖な気  
候の地域で露  
地栽培をして  
も花は咲きま  
せん。しかし、

国内で冬にチューリップを咲かせる「促成栽培」の技術を用いることでこの問題はクリアできると考えました。

チューリップは秋に球根を土へ植え込むと地中で根を伸ばします。その後、本格的な冬を向かえ春までじつと過ごします。この冬の寒さを経験しないと春になっても花を咲かせることはありません。促成栽培は植える前の球根を冷蔵庫で低温処理をすることにより人工的に冬を経験させてしまいます。

低温処理済みの球根を土に植え込み、十分に根を伸ばした後、加温した温室で栽培すると、休むことなく生長し、蕾をつけ花を咲かせます。

理論上では栽培可能であっても、実際に台湾で（しかも台湾の南、嘉義市で）チューリップを栽培するのは簡単なことではありませんでした。平成28年12月に16品種、1万9千球のチューリップ球根を台湾へ持ち込み、翌年2月の春節に開花するよう、プランターと花壇に植え込みました。チューリップは水を多く必要とする植物



▲台湾での土を配合する嘉義大学の学生

であり、長く伸びた根の先端部分からしか水を吸収しません。根は非常にデリケートで、水はけが悪かったりpH（水素イオン濃度）が合わないとすぐに根が傷んでしまいます。そのため栽培用土の配合には大変苦労しました。

また植え込み後の管理場所は、初期の生育が順調に進むように、可能な限り気温の低い場所で行ないました。

その後も現地の管理担当から生育状況がわかる画像を送ってもらい、防除や灌水のタイミング等をアドバイスし、見事、2月の春節に開花させることができました。

今回の成功を契機に「富山産チューリップ球根」の輸出が継続されることが期待されます。



▲水耕栽培にも挑戦！



▲チューリップの球根を初めて手に取り植え込む、台湾文雅小学校の子供たち

## 台湾で砺波産 チューリップ切花PR

平成29年2月、台北の「華山ランドマーク」を会場に、砺波産のチューリップ切花11品種500本を使用したディスプレイ、フラワーアレンジメントのワークショップと切花プレゼントを行いました。来場された方には、チューリップの魅力が紹介でき、砺波を訪れたいと思っただけの手応えを感じました。



▲ワークショップ会場で夏野市長からのトップセールス

## 台湾からの来館 1万人突破！

チューリップフェアやチューリップ四季彩館に多くの台湾人旅行者が訪れています。平成28年度には、台湾からの来館者が初めて1万人を突破しました。1万人目の来館者には記念品を贈呈し記念写真の撮影を行ないました。



▲坪田館長から記念品のプレゼント

## 平成28年度 開館20周年は 来館者5万人超えを達成！

昨年3月の常設展示リニューアル効果、台湾をはじめ香港、インドネシアなど外国人誘客活動、孫とおでかけ支援事業の普及などの効果のため、10年ぶりに年間来館者(チューリップフェア期間の入館者は除く)が5万人を超えました。



▲5万人目は石川県から来館のご家族

## 第31回 春を呼ぶチューリップ展で 「砺波産チューリップ切り花」をPR

平成29年2月10日(金)から2月19日(日)まで第31回春を呼ぶチューリップ展を開催しました。1万本のチューリップと早春の花々を使い、ハートフル バレンタインをテーマとした装飾を行いました。今回は砺波市内の切花生産者の協力により、5千本のチューリップ切花で「飾るアイデア」と「贈るアイデア」がたくさん詰まった展示となりました。

期間中、ミニSLの運行や切花販売とラッピング体験を実施したところ、家族連れのほか、若いカップルの来館も多く見られました。球根産地として有名な砺波市ですが、これからは切花産地としての砺波にも注目してください！



▲大人気のミニSL



▲ミニチューリップタワーの写真スポット

# 2017となみチューリップフェア チューリップ四季彩館 みどころ紹介

## プレミアムチューリップパレス



超八重咲やフリンジ八重咲など特殊咲きのチューリップを集めた豪華な展示を行います。

## ★ ワンダーガーデン ★

### ワンダーアロマガーデン

強香品種の代名詞的な品種「バレリーナ」を2万本配置します。チューリップの甘い香りを楽しんでください。



## ★ アンダーファーム ★

- ・周年開花のひみつ
- ・チューリップの歴史
- ・球根のしくみ
- ・新しい品種ができるまで



## ワールド オブ チューリップ ～原生地から富山へ～

原種系品種や富山県産品種を紹介します。原生種の希少品種「アクミナータ」、昨年トルコのアンタルヤで行なわれた国際園芸博覧会で金賞、銀賞を受賞した富山県オリジナル品種、皇室献上されたチューリップ・ロイヤルコレクションに注目です！



原種系アクミナータ



受賞品種  
春のあわゆき



皇室献上品種  
黄小町

## ★ チューリップホール ★

### 押し花作品展&体験コーナー

チューリップの押し花を使った作品など60点を展示。4/29から5/5はキーホルダーづくりなどの体験も実施。

### チューリップ香りのモニタリング

チューリップの香りの違いを比べてみよう！  
4/24～4/27

### 切花品評会&球根予約販売

お気に入りの品種が見つければ球根の予約も出来ます。

## 富山県花総合センター(エレガガーデン) 入場無料

### 開園30周年記念特別展示

### 『フラワーアニバーサリー～花束を君に～』

期日:平成29年4月14日(金)～5月5日(金祝) 時間:9:00～16:30  
ところ:富山県花総合センター(エレガガーデン) ※フェア期間は8:30～17:00

砺波のチューリップ栽培100年と富山県花総合センター開園30周年を記念して、砺波生まれのチューリップや様々なスイセンで花束をイメージした装飾展示を行います。

期間中、体験コーナー(有料)を実施します。

体験の内容、実施日はHPをご覧ください。 [エレガガーデン](#) で検索



昨年の様子

お問合せ 〒939-1383 富山県砺波市高道46-3 電話 0763-32-1187 Fax 0763-32-1219

